



商品開示文書

更新日期:2025年12月

1. 重要事項および免責条項

1.1. 本商品開示文書(PDS)の対象となる商品は、Titan FXにより、以下の法人を通じて提供されます。

a. **Titan FX Limited**: バヌアツ共和国金融サービス委員会に登録番号40313で登録および規制を受けており、登録事務所は1st Floor Gorant Building, 1276 Kumul Highway, Port Vila, Republic of Vanuatuに所在。

b. **Titan Markets**: モーリシャス共和国金融サービス委員会にライセンス番号GB20026097で登録および規制を受けており、c/oCredentia International Management Ltd, The Cyberati Lounge, Ground Floor, The Catalyst, Silicon Avenue, 40 Cybercity, 72201 Ebene, Republic of Mauritiusに登録上の事務所が所在。

c. **Goliath Trading Limited**: セーシェル共和国金融サービス庁に、ライセンス番号SD138で登録および規制を受けており、IMAD Complex, Office 12, 3rd Floor, Ile Du Port, Mahe, Seychellesに登録上の事務所が所在。

d. **Atlantic Markets Limited**: イギリス領バージン諸島金融サービス委員会にライセンス番号SIBA/L/23/1124で登録および規制を受けており、Trinity Chambers, PO Box 4301, Road Town, Tortola, British Virgin Islandsに登録上の事務所が所在。

(以下、Titan FXまたは当社といいます)

1.2. 本PDSは、レバレッジを利用するCFD商品がお客様の財務目標、状況、およびニーズに適しているかどうかを判断する一助となるよう作成されています。このPDSは一般的な情報提供のみを目的としており、推奨、助言、および意見にあたるものではありません。したがって、お客様の現在の財務ニーズや目標は考慮していません。

1.4. レバレッジを利用するCFD商品の取引に伴うリスクを注意し、取引には損失が発生する可能性があることを認識してください。リターンは保証されていません。

1.5. レバレッジCFD商品の取引には大きなレバレッジが伴い、多くのリスクが存在します。取引を行う前に、これらのリスクを理解し承諾することをお勧めします。

1.6. また、当社が提供するサービスがお客様の財務目標、ニーズ、状況に適するようにするため、独立したアドバイスを求めるをお勧めします。

1.7. 本PDSに記載された情報は随時変化します。この情報に重大な変更があった場合は、新規の



PDS、またはPDSの補足版を発行いたします。最新版一式は当社のウェブサイトから入手いただけます。

2. 本PDSの目的と内容

2.1. 本PDSは、Titan FXが提供するレバレッジCFD商品に関する重要な情報を提供する構成になっています。

2.2. 本PDSは、以下の事項に関する重要な情報を提供するものです。

- 当社の概要
- 口座の申し込み方法
- 当社連絡先
- 対象国・地域
- 当社が販売を認可されている商品
- レバレッジCFD取引の目的
- 市場情報、分析資料、および推奨事項
- 本商品の主な利点
- 本商品の主なリスク
- 証拠金義務
- 当社商品の取引方法
- 本商品に適用される手数料と料金
- 利益相反
- お客様のプライバシー
- 税務上の影響
- 当社の紛争解決プロセス

3. 当社の概要

3.1. Titan FXは、1.1項に列挙されている法人を通じてサービスを提供します。

3.2 お客様の居住国に応じて、上記のいずれかの法人を通じて利用者登録を行えます。お客様の口座は、当社の判断により、ある法人から別の法人に移管される場合もあります。

3.2. 当社は、それぞれの分野において、ビジネスだけでなく関連分野でも数十年の経験を持つ、非



常に経験豊富なチームです。また、サービス提供にあたり最も安全で安定したオンライン取引プラットフォームと契約し、当社の顧客に最高のサービスをお届けできるようにしています。

4. 口座の申込み方法

4.1. 当社との取引を決断する前に、以下を読み理解いただくことが重要です。

- 本PDS。これは、当社および当社の商品について知っておくべきすべての情報をご提供するものです。
- 当社の利用規約。これは、お客様が当社に口座を開設される際に適用される取引条件について、より詳しく説明するものです。
- 当社の苦情取扱い・処理ポリシー。これは、苦情の申し立て方法と当社の苦情処理方法について説明するものです。
- 追加規約。これは、特定の法人に該当する説明です。

4.2. レバレッジCFD口座の開設をご希望の場合は、当社ウェブサイト (<https://titanfx.com/jp>)から入手可能な当社の登録フォームに必要事項をもれなく記入いただく必要があります。これを行うことで、お客様が本PDSの説明内容に同意したことになります。

5. 当社連絡先

5.1 当社に関する詳細事項は、当社のウェブサイト(<https://titanfx.com/jp>)に掲載しております。サポートについては、support.jp@titanfx.comまでメールにてお問い合わせいただか、追加規約が該当する場合はそこに記載されている直通電話番号までご連絡ください。

6. 対象国・地域

6.1. 本PDSに関連する取引の申し出は、当社がサービス提供を許可されている国に居住し、その国の国籍を有する方のみが対象です。対象国以外の国や地域において本PDSが配布されている場合、法律上の制限の対象となる場合があります。本PDSを閲覧されている方がこれらの対象国以外に居住または所在している場合、当該制限に従わないとその国や地域の金融サービス法に違反する可能性があるため、必ず従うようにしてください。

6.2. 制限付きの国や地域の例としては以下がありますが、これらに限定されません。オーストラリア、カナダ、イラン、北朝鮮、およびアメリカ合衆国。追加規約が適用される場合、同規約に詳細が記載されている場合があります。

6.3. 当該リストは、当社の社内コンプライアンスポリシーに即して随時変更される場合があります。

7. 当社が販売を認可している商品

7.1. 当社はレバレッジCFD商品を提供しており、この商品は、取引所や規制対象市場で直接取引されていない、店頭(OTC)契約として提供いたしております。当社とのお取引を開始する前に、当社の商品は、通貨、商品、または原資産の現物の引渡しを伴わないこと、また、レバレッジを利用するCFD商品はすべて、顧客による現金調整またはクローズアウトが行われることに必ずご留意し、ご理解ください。

7.2. 店頭取引商品であるCFDは、レバレッジを利用する金融商品であり、原資産の価格に基づいて価額が変動します。金価格、株式の価額、株価指数、または特定商品の価額が、原資産になり得ます。本金融商品は、原資産に対する所有権を提供するものではなく、いかなる段階においても原資産の

7.3. 当社が提供するCFDは、以下を始めとする原資産たる金融商品の価格に基づいています。

- 外国為替
- 株式
- 株価指数
- 商品
- 暗号資産

7.4. CFDとは、当社の顧客であるお客様ご自身とTitan FXとの間で、契約開始の時点から契約終了時点までの価額の差額を交換する契約です。CFDの価額がお客様に有利に動いた場合、お客様の取引口座に金額が支払われ、CFDの価額がお客様のポジションに不利に動いた場合、お客様の口座から金額が差し引かれます。

7.5. CFD商品でオープンポジションを持っている間は、ロールオーバーのたびに資金調達コストやスワップが発生する可能性があります。これらのコストは、お客様が取引している原資産に基づいており、変化する場合があります。

7.6. 外国為替(forexまたはFXとも呼ばれます)は一般的に、スポット(現金)市場における外国為替商品(通貨)の取引を指しますが、外国為替CFD取引では、通貨の全価額を支払うのとは対照的に、投資家は証拠金ベースでFX取引を行うことができます。

7.7. FX取引では、投資家は資金を担保として預け入れ(初期証拠金)、市場の不利な動きによる純負債(変動証拠金)をすべてカバーします。これらのポジションは、市場の動きを反映するために時価評価をベースとしてモニターされます。当社の顧客が損失を出す場合、

必要証拠金を満たさなくなるほど証拠金が減少した場合、口座への「追加証拠金」の入金、またはポジションの「クローズアウト」が求められます。FXの本質は、合意したレートで1つの通貨を別の通貨に交換することです。したがって、為替レートの提示には常に2つの通貨が存在することになります。この為替レートとは、米ドル建てのオーストラリアドルの価格のように、ある通貨(ベース通貨)を別の通貨(ターム通貨)で表した価格のことです。例えば、米ドルに対する現在のオーストラリアドルの為替レートがAUD/USD 0.7000の場合、これは1オーストラリアドルが70米セントと同等である、または70米セントと交換できることを意味します。

7.8. 指数CFDでは、特定の国の株式バスケット全体のパフォーマンスに対して投資することができます。これにより、個別の株式ではなく、市場全体を対象としてエクスポージャーを得ることができます。

7.9. 先物など、一部の金融商品には有効期限が設定されており、当社の取引プラットフォームでは、シンボル自体の仕様内で利用可能です。有効期限に達すると、契約は入手可能な最後のレートで清算されます。契約の有効期限が切れると、前の先物契約のポジションは先行する新しい先物契約に自動的にロールオーバーされます。原資産価格に関する2つの契約間の差額は、取引口座への現金調整という方法で調整されます。

7.10. 新しい契約がプレミアム価格またはより高い価格で取引されている状況では、ロングポジションはマイナスの調整を受け、ショートポジションはプラスの調整を受けます。逆の状況が生じ、新しい契約がディスカウント価格またはより低い価格で取引されている状況では、ロングポジションはプラスの調整を受け、ショートポジションはマイナスの調整を受けます。これに加えて、ポジションのロールオーバー時にスプレッドが請求されることがあります。オープンポジションは、清算されるまで無期限にロールオーバーされます。

7.11. 株式CFD(ストックCFDまたはエクイティCFDとも呼ばれます)は、原資産である株式市場商品のパフォーマンスを反映する契約であるため、公の証券取引所に上場されている証券の価格変動と同じ動きをします。他の店頭デリバティブ商品と同様、株式CFDのポジションを建てたとしても、原株の所有者になるわけではないため、その会社の株主総会での議決権行使や配当金の受け取りなど、株主の権利を行使することはできません。

7.12. 暗号資産は、法定通貨とは異なり、中央銀行や政府によって発行されたものではなく、それによる裏付けもない仮想通貨です。暗号資産は通常、分散型ネットワークを使用し、基本的にデジタルウォレットに保管され、実際の商品やサービスの支払いに使用されることもあります。その取引は、暗号資産取引所で行われます。

7.13. 当社で暗号資産CFDを取引する場合、特定の暗号資産(Bitcoin、LiteCoinなど)を取引するのではなく、ご自分が選択した原資産である暗号資産の価格の動きに関して当社と契約を締結することになります。暗号資産CFD取引は、原資産である暗号資産を所有したり直接投資することなく、暗号資産へのエクスポージャーを得る方法です。

7.14. 暗号資産CFDを取引して暗号資産へのエクスポージャーを得ることのメリットの例としては、以下があります。

- コンピュータ・ハッキングの危険性があるデジタルウォレットに暗号資産を物理的に保有する必要がないこと。
- 特定の市場環境においては、暗号資産に直接投資するよりも暗号資産CFD取引の方が迅速な場合があります。これは、取引所では暗号資産の注文に応じることが難しくなる場合があるためです。

7.15. 暗号資産CFDでは、当社が算出した原資産暗号資産の価額のリアルタイムの変動から、その価格または価額を導きます。当社では、取引銀行、金融機関、取引所、および取引相手から提示された価格に基づいて、お客様に提示する取引価格を設定します。これらの価格は、他の情報源から入手可能な価格と同じではないことがあります、実際、原資産である暗号資産の価格と大幅に異なる可能性があります。

7.16. 暗号資産CFDについては、当社の裁量により、その理由の如何を問わず、任意の時点(原資産たる暗号資産に関する価格データが利用できない場合を含みます)で価格が凍結され、取引が停止する、すなわちポジションの新規建てや清算ができない状態になる場合があります。

8. レバレッジCFD取引の目的

8.1. レバレッジCFD取引を行う際の目的は様々です。目的の例として、以下があります。

- 投機目的:投機とは、原資産や有価証券の価格や価額の変動から利益を得ることを指します。例えば、トレーダーは、短期投資家として原資産通貨の当日および翌日の市場変動から利益を得ようとします。トレーダーは、原資産たる通貨を自ら売買する必要はなく、代わりに関連通貨の市場の動きから利益を得ようとします。
- ヘッジング:原資産たる通貨へのリスクをヘッジする人もいます。さまざまな活動で外国為替リスクが発生することがあります。

- 多様化: CFDでは幅広い金融商品や通貨を利用できるため、分散投資が実現します。また、ある通貨の損失が他の通貨の利益によって相殺される可能性があるため、不利な為替変動によって投資ポートフォリオ全体のパフォーマンスに影響が及ぶのを軽減するのに役立ちます。
- レバレッジ: 従来のFX取引に必要な初期投資額よりも少ない資金で、より大きなポジションを管理することができます。
- 複数市場へのアクセスと流動性: トレーダーがCFDを利用することで、複数のグローバル市場を通じ、異なる経済圏にわたってエクスポートを多様化できるようになります。また、インターネットに接続できる環境であれば、トレーダーはどこからでもリアルタイムでこれらの市場にアクセスでき、従来の市場参加に比べて利便性が向上しています。
- 空売り: CFD取引では、空売りポジションを通じて価格下落による利益を得ることができます。投資機会が広がります。空売りでは資産を所有せずに売却しますが、その目的は、より低い価格で買い戻すことで価格差による利益を得ることにあります。

8.2. 為替リスクとは、国際的な事業から生じるリスクであり、為替レートの変動によりその事業に悪影響が及ぶことがあります。当社は、外国為替商品を売買してこのリスクを管理するための商品を当社の顧客に提供しています。これにより、当社の顧客は、不利な為替変動から会社を保護しながらも、有利な為替レートを提示された場合は、これを確保することができます。また、企業の場合は外国為替取引に関連する取引で得た利ざやを確保し、旅行者の場合は海外旅行の費用増を抑えることができます。

9. 情報、資料、および推奨事項

9.1 当社は、当社の裁量により、隨時、お客様に対して(利用可能なあらゆるチャネルを通じて)情報、教育研修資料、ウェビナー、ニュース、市場解説、マーケティング資料、またはその他の情報(以下「情報等」といいます)を提供することができます。この情報等は、お客様がご自身で投資判断を行えるようにすることを唯一の目的として提供されるものであり、税務、法律、財務、または投資に関する助言に相当するものではありません。当該情報等は、信頼に足ると当社が考える情報源から取得したものですが、第三者の意見のみに基づいている可能性があり、また、そのような情報は不完全または未検証である場合があります。お客様におかれでは、提供された情報等に基づいて投資または取引を検討する前に、独自の判断を行うとともに、適宜、独立したアドバイスを求めるようにしてください。お客様に提供される情報等の正確性または完全性について、当社は表明、保証、および請負いを行わず、責任を負わないものとします。お客様に提供され、またはお客様が利用可能となった情報等は変更される場合があり、Titan FXはお客様への通知なくいつでもこの情報等を撤回する権利を有する旨、理解いただくものとします。

9.2 適切であると判断された場合、当社は、金融市場の状況、アナリストの見解、および経済に關

する分析結果を含む(ただし、これらに限定されません)情報を記載した第三者の資料を発行または配布することがあります。これらの資料は、当社のウェブサイトまたはその他のメディアを通じて掲示されたり、お客様が受信することがあります。これらの資料は、マーケティング関連のお知らせに過ぎないと解釈いただき、投資に関する助言、投資の推奨、および金融商品の取引の申し入れや募集をいずれも記載したものと解釈しないようにしてください。特定の取引を行うかどうかの決定は、取引に関するお客様自身の知識と経験に基づいて行っていただくものとします。金融商品について疑問がある場合、または当社のサービスで取引を希望する場合は、独立した金融アドバイスを受けることをTitan FXとしてお勧めします。このような第三者の資料を使用したり信用した結果直接的または間接的に損失または損害(逸失利益を含みますが、これに限定されません)が生じた場合であっても、Titan FXは一切の責任を負いません。

10. 当社と取引をする主なメリット

10.1. レバレッジCFD商品の主なメリットは以下のとおりです。

- 外国為替リスクを管理するための重要なリスク管理ツールを入手できます。
 - 当社のプラットフォームでは、ストップロス注文(逆指値注文)やテイクプロフィット注文(利益確定注文)などの自動化ツールをご利用いただけます。これにより、リスク許容度の定義、利益目標の設定、市場価格レベルなどの指標に基づく注文の自動化、あるいは指定したレベルに達した時点のポジションの自動清算を行えます。
- 為替レートを守る
 - 当社では、店頭デリバティブ商品をオンラインで取引できるオンライン取引プラットフォームを提供しています。この商品により、当社のシステムに直接アクセスし、為替レートの変動に対する安全策として通貨レートの売買を行うことができます。為替レートが下落した場合、該当する通貨のショートCFDポジションから得られる利益によって、当該通貨安による損失の相殺に役立てることができます。また、ストップロス注文や指値注文を活用することで、市場の上昇局面で利益を得ることができます。また、当社では、ストップロス注文を利用してボラティリティを管理する手法も提供しており、これによって不利な市場変動から守りつつ、より高い市場レートのオファーがあった場合はこれを確保できるようになっています。為替レートが特定の水準に達した場合には、ストップロス注文により、損失リスクを回避することができます。さらに、指値注文を利用することもでき、一部のケースでは、市場の上昇局面で利益を得る機会を得ることができます。
- キャッシュフローの安定性と予測可能性を実現

- ロングおよびショートのCFDポジションを通じて、通貨価値が上昇しているか下落しているかに関わらず、収益を上げられる可能性があります。これにより、キャッシュフローの安定性と予測可能性が向上します。
- レバレッジCFD商品をリスク管理ツールとして利用するだけでなく、当社が提供するレバレッジCFD商品を利用して、変動する為替レートの動きを投機的に利用することもできます。特定の市場、あるいは複数の市場を全般的に見ることができるので、利益を上げる見込みを確信した上で当社の商品に投資することができます。

10.2. 当社がトレーダーや投機家として、あるいはリスク管理ツールとして提供するレバレッジCFD商品を利用することの大きなメリットは以下のとおりです。

- 少額でも取引可能
 - 当社のシステムでは、少額からのお取引が可能です。200米ドルまたはそれに相当する残高からでも、当社のシステムをご利用いただけます。当社が提示する契約で取引を行う場合、お客様はご自分に合った金額、または許容できるリスク金額に見合った金額を預託することができます。当社では、お客様はご自分の資金を完全にコントロールできます。わずか1ドルの必要証拠金でも取引が可能です。
- いつでもFX市場にアクセス
 - 当社をご利用いただくと、高度で多層的なシステムにアクセスでき、取引可能なグローバル市場で週5日、1日24時間取引を行うことができます。これにより、マーケットに影響を与える最新ニュースに即座に対応できる、またとないチャンスが生まれます。ただし、様々な通貨ペアで取引をする場合は、特定の通貨ペアの流動性がある時間帯に取引が制限される場合がありますのでご注意ください。
- 下降局面市場での利益ポテンシャル
 - 市場は常に変動しているため、ある通貨が他の通貨に対して強くなろうが弱くなろうが、常に取引のチャンスがあります。複数の通貨を取引する場合、それらは文字通り互いに逆方向に動きます。
例えば、ユーロが対ドルで下落する場合、それはユーロに対して米ドルが強くなつたからであり、その逆も同様です。つまり、ユーロが今後対ドルで下落すると考えるのであれば、今ユーロを売り、その後、より低い価格でユーロを買い戻し、利益を得るのであります。ユーロが今後対ドルで上昇する場合は、これと逆のシナリオになります。
- 優れた流動性
 - FX市場は流動性が高いため、取引を行う買い手と売り手が常に存在します。この市場の流動性、特に主要通貨の流動性によって、価格の安定性と低スプレッドが確保しやすくなっています。この流動性は主に、投資家、企業、機関、およびその他の通貨市場参加者に対して流動性を提供する大手および中小の銀行によってもたらされています。

- リアルタイムで流れる相場情報
 - 当社の最先端のシステムは、最新の高度なテクノロジーを使用して、最新の相場情報を提供します。口座とポジションはリアルタイムで確認でき、取引可能なグローバル市場で24時間いつでもリアルタイムな情報に基づいて取引を行うことができます。お客様がいつでも資金をコントロールでき、リアルタイムの情報に基づいて取引ができることが非常に重要であると当社は考えています。

11. これらの商品の主なリスク

11.1. 当社で取引を開始する前に、レバレッジを利用するCFD商品の取引にはいくつかのリスクが伴い、このリスクには多額の損失を被る可能性も含まれることを認識し、理解いただく必要があります。これらの商品で取引を行うことが、お客様自身、ならびにお客様の投資目的、財務状況、およびニーズに適しているかどうかを慎重に検討することが重要です。レバレッジを利用するCFD商品で取引を行う際の大きなリスクは以下のとおりです。

- デリバティブ商品全般に関するリスク
 - デリバティブ市場ではボラティリティが非常に高くなることがあります。したがって、デリバティブ契約での取引では、損失リスクが相当な額になる可能性があります。当社の商品が、お客様の個人的・財務的な状況に適しているかどうか慎重に検討してください。
- この検討にあたり、以下に説明する事項を検討してください。
- i. お客様が契約の締結または維持のために当社に預託した金額がすべて失われる可能性があります。
 - ii. デリバティブ市場がお客様のポジションに対して不利な方向に動いた場合、ポジションを維持するために追加証拠金として追加の資金を即座に入金する（「口座への追証」）必要があります。この追加資金は多額になる場合があります。追加の資金を提供いただけない場合、当社はお客様のポジションを清算することがあり、お客様は清算により発生する不足分についても責任を負うことになります。
 - iii. 特定の市場環境下では、別の契約で反対ポジションを入れたり、既存のポジションを清算することによってオープンポジションのリスクを管理することが困難または不可能になる場合があります。
 - iv. 特定の市場環境下では、約定価格が、原資産である外国為替市場との通常の関係を維持できない場合があります。
 - v. 当社が提供するレバレッジCFD商品にはリスクが伴います。しかし、ストップロス注文などの条件付注文を出すことで、損失に制限をかけられる場合があり

ます。ストップロス注文は、顧客が指定した為替レート近辺で執行されるべきものですが、そのレートのとおりで執行されることを保証するものではありません。そのため、ストップロス注文では、指定した金額とおりに損失を制限できない場合があります。この種の取引は、為替レートが顧客の出した注文と同一になり次第、執行されます。

- vi. 「スプレッド」ポジション(すなわち、ある特定日の買い契約と別の特定日の売り契約を保有すること)は、単純な「ロング」(すなわち、買い)または「ショート」(すなわち、売り)ポジションよりもリスクが低いとは限りません。さらに、「スプレッド」はポジションをクローズアウトした時点で、それを建てた時点よりも大きくなる可能性があります。
- vii. レバレッジCFD商品の取引では、必要な証拠金が少ないため、高いレバレッジを得ることができます。これはお客様にとって不利に働くこともあります。有利に働くこともあります。レバレッジの使用は、大きな利益だけでなく、大きな損失にもつながる可能性があります。レバレッジの影響とは、市場のわずかな変動であっても、その変動が有利な場合には大きな利益を意味する一方で、不利な場合には大きな損失を意味します。
- viii. 原資産市場における高ボラティリティ、低流動性、または前日の終値と当日の始値の差が大きくなる(「ギャッピング」)の結果として、顧客に対して取引レートの再提示があったり、スリッページ、または未確認注文(スリッページと未確認注文については後述)の影響を当社の顧客が受ける場合があります。未確認注文はすでに執行されていることが多いですが、確認が終わるまで端末のウィンドウに留まっていることがあります。
- ix. レバレッジCFD商品にクーリングオフの取り決めはありません。これは、レバレッジCFD契約の履行を当社が手配する場合、お客様には当該商品を返品する権利はなく、また当該商品の取得に支払った代金の払い戻しを要求する権利もないことを意味します。

- 取引相手のリスク

- お客様は、すべての取引において当社を取引相手として取り扱うことになり、当社は、お客様による取引に関して、取引主体として行動します。当社は、当社の顧客との取引から生じるエクスポージャーに関して、他の取引相手と取引を行う可能性があるため、お客様は間接的に当社の取引相手の債務不履行リスクに晒されることになります。

- 市場のボラティリティ

- 外国為替市場は、多くの要因から来る影響を受け、その結果、急速な為替レートの変動が生じることがあります。またこの市場は、予期せぬ出来事や状況の変化を反映するものであり、必然的に市場のボラティリティにつながります。

- 外国為替市場における潜在的なボラティリティのレベルを考慮すると、当社におけるお客様のポジションを常に注意深く監視することが推奨されます。外国為替市場は変動が激しく、予測が非常に困難です。このようなボラティリティがあること、およびすべての計算および見積もりに対して当社が加算するスプレッドを加味すると、レバレッジCFD商品は、当社が提供する場合であれ、その他の金融サービスプロバイダーが提供する場合であれ、安全な取引とはみなされません。
- システムリスク
 - 当社の取引プラットフォームに関する運営上のリスクは、どのレバレッジCFDにも本質的に存在します。例えば、通信、コンピュータ、コンピュータネットワーク、ソフトウェア、または外部事象などの業務プロセスに障害が生じた場合、取引の執行および決済に遅延が生じる可能性があります。
 - 取引プラットフォームに障害が発生した場合、当社の顧客は、ポジションの新規建てや清算を行うためにトレーディングデスクに連絡する必要があります。当社側に障害が発生した場合、当社が提供するFXまたはCFDで取引できなくなり、その結果、お客様が金銭的損失または機会損失を被る可能性があります。
 - 当社は、当社の取引プラットフォームの運用に関する一切の責任を負いません。
- 執行のリスク - スリッページ
 - 当社は、可能な限り最良の価格設定環境をお客様に提供し、すべての注文を指定レートで処理することを目指しています。しかし、市場でのボラティリティや取引量の増加により、注文が「スリッページ」と呼ばれる現象の影響を受ける場合があります。これは、重要なニュースイベント、または市場においてギャッピングが生じた際に最もよく起こります。市場でのボラティリティにより、注文が執行されにくい状況が生じる可能性があります。これは、極端な市場変動やギャッピングにより、価格がピップス単位で大きく離れている可能性があるからです。執行は、あらゆる価格レベルにおいて、流動性が確保されていることが条件となります。お客様が特定の価格で取引を希望している場合でも、市場が大幅に変動していたり流動性が枯渇している場合、お客様の注文は次善の価格または公正な市場価格で執行されることになります。
- 執行のリスク - 執行遅延
 - 執行が遅延する原因は様々であり、お客様のインターネット接続と当社サーバー間の技術的な問題などがあり、その結果として未確認注文が生じる可能性があります。お客様のコンピュータ上の取引プラットフォームについては、ワイヤレス接続やダイヤルアップ接続の電波強度の不足が原因となって当社のサーバーとの常時接続を維持できない場合があります。また、接続経路において何らかの障害が発生すると、信号が中断され、取引プラットフォームが使用できなくなることがあります。それによってお客様の取引プラットフォームと弊社のサーバー間のデータ転送に遅延が発生することがあります。

- リセット注文
 - 市場のボラティリティにより、注文量が極端に多い場合や利用可能な流動性の問題などによって、提示された価格で注文を執行することが困難な状況が生じることがあり、リセットされる場合があります。注文が執行できるようになるまでに、当社の取引相手がポジションを保有する意思のある販売希望価格または注文価格が、数ピップス離れる可能性があります。指値エントリーまたは指値注文の場合、注文が拒否され、注文が約定されるまでリセットされます。
- 未確認注文
 - 注文が集中する時間帯には、未確認注文が発生する場合があります。これは、注文が執行された後でも、その注文が「注文」ウィンドウに残る状態です。この場合、通常は注文がすでに執行されていますが、確認に少々時間がかかる状態です。取引量が多い時間帯には、注文が順番待ちの状態になることがあります。このような受注の増加により、一部の注文の確認に遅れが生じる場合があります。
- ヘッジング
 - ヘッジ機能により、同一商品について同時に買いポジションと売りポジションの両方を保有することができます。これにより、特定の方向性を決めずに市場に参入することができます。ヘッジ機能は魅力的なものですが、ヘッジポジションに影響を与える可能性のある要因を認識しておく必要があります。ロールオーバーのコスト、為替レートの変動、あるいはスプレッドの拡大により、完全にヘッジされた口座でも損失が発生する可能性があることに留意することが重要です。このような損失によってマージンコール(追加証拠金の請求)が発生することもあります。
- 自動トレーディング戦略
 - 当社の取引プラットフォームにおける自動トレーディング戦略(エキスパートアドバイザー)の利用には、高いリスクが伴います。これらのシステムが取引の注文を決定するために使用するロジックやコードについては、当社ではコントロールできません。お客様が不在のまま、お客様のアカウントの運用と取引を任せたシステムでの取引は、重大な金銭的損失を引き起こす可能性があり、当社の取引プラットフォームにおける自動戦略の運用に関連して当社は一切の責任を引き受けず、負いません。
- 執行のリスク - ロールオーバー
 - サーバー時間の23時59分 (グリニッジ標準時から2時間進めた時刻であり、ニューヨークの夏時間の開始と終了に基づいて同じ年に変更される場合があります)までオープン状態のままとなっているすべてのポジションは、ロールオーバーの対象となります。これらのポジションがロールオーバーされる際には、ロールオーバー手数料または金利手数料に従って算出された金額が当社の顧客の取引口座に対して控除または加算されます。ロールオーバーの時間においては、ニューヨークの「1日の終わり」によるスプレッドの拡大を防ぐため、取引は無効となります。これは5分から10分間続くこと

があり、この間は取引ができなくなります。その結果、金銭的な損失や利益が発生することがあります。当社は、ロールオーバー時間帯に関連する一切の責任を負いません。

- 逆指値注文と指値注文は保証されません。
 - 逆指値注文で損失を抑えられる場合があり、同様に指値注文で利益を最大化できることがあります。しかしながら、当社はこれを保証しません。これは、外国為替市場は変動が激しく、予期せぬ事態が発生することがあるためであり、これは、逆指値注文や指値注文が受け付けられなかったり、お客様が指定した価格と異なる価格で受け付けられる可能性があることを意味します。ストップアウトされたり、設定した価格よりも不利な価格で制限されることを想定してください。その結果、損失を被ることがあります。
 - ただし、逆指値注文がこのような結果になることも保証の限りではありません。同様に、指値注文で利益が最大になることもありますが、これも保証の限りではありません。
- 規制上のリスク
 - 法律、政府、財政、金融、および規制に関する政策変更により、レバレッジCFD契約におけるお客様の取引に重大な悪影響が及ぶ可能性があります。法改正によって、お客様が当社と取引を行う方法に影響が及ぶ可能性がある場合は、その都度お客様に通知するよう最善を尽くします。
- 暗号資産のリスク
 - 暗号資産は投機的要素が強いと考えられており、その価額が短期間で大幅に変動することがあります。その理由は、暗号資産が銀行や政府によって保証されていないこと、そして暗号資産の価額がその時点での人気に基づいており、その人気は、その通貨を使用している人数、取引や使用のしやすさ、ならびに暗号資産およびその基盤となる分散型台帳技術の認知度といった要因によって影響を受けることがあります。暗号資産CFDの価格は暗号資産から導き出されるため、ボラティリティによっても、当社が提供する暗号資産CFDの価格に影響が及ぶ可能性があります。当社が提供するのは実際の暗号資産ではなく、暗号資産を基にしたCFDです。
 - 暗号資産CFDはレバレッジを利用する商品であり、レバレッジのリスクが伴います。比較的小額の初期証拠金を支払って、暗号資産への大きなエクスポージャーを確保できる場合もありますが、これは取引の規模を大きくするため、潜在的な利益と潜在的な損失も同様に大きくなります。レバレッジをかけると、暗号資産の価額が少し不利に動いただけでも損失につながるリスクが高まります。
 - 暗号資産CFDには有効期限が設定されている場合があります。したがって、暗号資産CFDのオープンポジションはその商品に設定された有効期限日に清算され、それ以前にクローズアウトされなかった場合の価格は、最後に入手可能であった価格となります。暗号資産CFDのポジションを建てる前に、そのポジションに有効期限があるかどうか

か、そしてそれがいつであるかを確認する必要があります。

- 暗号資産に基づくCFDの取引には高いリスクが伴うため、すべてのトレーダーに適しているとは限りません。初回保証金と利益の一部または全部を失う可能性があります。したがって、暗号資産CFDへの投資は、ご自身に知識と経験があり、暗号資産に基づくCFDに関連するリスクを十分に理解していると判断する場合にのみ行ってください。

12. 証拠金義務

12.1. レバレッジCFDには証拠金義務があります。つまり、担保または証拠金の目的で資金を預託いただく必要があります。したがって、当社が求めるすべての証拠金の支払いを履行する責任がお客様にはあります。

12.2. レバレッジCFDに関連して支払いが求められる可能性のある必要証拠金には、2つの要素があります。すなわち、初期証拠金と変動証拠金です。

- 初期証拠金

- 約定時および取引が未清算である間は、当社に初期証拠金を支払うことが求められます。この金額は、その取引に基づくお客様のエクスポージャーに対する担保に相当するものであり、当社に対するリスクをカバーするものです。取引される通貨ペアやCFD、および市場のボラティリティにもよりますが、初期証拠金は通常、約定額(額面)の1%から10%の間となります。しかしながら、初期証拠金がこのレンジを上回ることも少なからずあります。必要証拠金のパーセンテージは当社の裁量で隨時変更される可能性があるため、関連する取引プラットフォーム上の初期証拠金表を参照いただき、お客様が行おうとする取引に必要な実際のパーセンテージを常に確認する必要があります。初期証拠金は、約定時で直ちにその全額を当社に支払う必要があります。

- 変動証拠金

- 約定額(額面)は市場環境の変化により常に変動するため、オープンポジションを維持するために必要な金額も常に変動します。これは、変動証拠金とも呼ばれます。ある時点での必要証拠金(すなわち、初期証拠金および追加の変動証拠金)の金額は、取引プラットフォームを通じて閲覧可能なオープンポジションのレポートに表示されます。市場における不利な価格変動のコストは、お客様が負担するものとします。ポジションがお客様の有利な方向に動いた場合、当社は変動証拠金をお客様に返金します。したがって、変動証拠金はオープンポジションの未実現利益または損失であり、約定時の提示価格と現在の提示価格とを比較して算出された、契約のドル建て価額の変動額に相当します。変動証拠金が生じた場合、オンラインプラットフォームを通じてマージンコールを行い、通知いたします。マージンコールは口座の純額ベースで行います。すな

わち、特定の取引プラットフォームに関して複数のオープンポジションをお持ちの場合、マージンコールはオープンポジションのグループ全体を対象とする相殺の対象となります。ある取引の未実現利益は、別の取引の初期証拠金または変動証拠金として使用または充当することができます。

- 必要証拠金に関する通知
 - マージンコールは取引プラットフォームを通じてお客様に通知いたします。オープンポジションをお持ちの場合は、マージンコールの通知を確実に受け取るために、定期的にシステムにログインしてください。お客様は、自己の責任においてオープンポジションおよび自己の義務を自発的に監視および管理するものとします。これには、必要証拠金を確実に満たすことも含まれます。また、必要証拠金の変動を必ず把握するのもお客様の責任といたします。必要証拠金の変更や、お客様の口座における実際の不足または潜在的な不足が生じた場合でも、当社はお客様に連絡する義務を負わないものとします。
- マージンコールに応じていただけない場合
 - マージンコールに直ちに応じていただけない場合、当社はお客様への通知なしに、お客様のポジションの一部またはすべてをクローズアウトすることができます。また、お客様にさらなる指示を求めることなく、必要証拠金を満たすための資金を自動的に充当いたします。このため、初期証拠金に加えて、変動する必要証拠金を満たすのに十分かつ直ちに支払い可能な資金を預託する必要があります。お客様の口座残高が必要証拠金を満たすのに不十分であり、かつ、マージンコールに応じていただけない場合、取引プラットフォームでお客様のオープンポジションの一部またはすべてをクローズアウトすることがあり、その場合、お客様の口座価額を超える損失が発生するリスクが発生しますのでご注意ください。また、何らかのグローバルな事象が発生した場合、これが直ちに実行されることがあることにご留意ください。
 - 重要事項:お客様がマージンコールに応じない場合、当社は、当社の絶対的裁量によって、通知することなく、お客様のオープンポジションのすべてまたは一部をクローズアウトし、その結果発生した実現損失を初期証拠金(およびお客様の当社口座に保有されているその他の余剰資金)から差し引きます。ただし、当社はこれらを行う義務は負わないものとします。当社がお客様のポジションをクローズアウトした結果生じた損失は、お客様の口座から引き落とされ、当社に追加資金を支払う必要がお客様に生じる場合があります。
- マージンコールに応じる方法
 - マージンコールにはすぐに応じなければなりません。これは、必要証拠金を満たすこと

に加え、追加の変動証拠金が生じた場合の備えとして十分かつ直ちに支払い可能な資金をお客様の口座に預託しなければならないことを意味します。当社がマージンコールを行なったとき、お客様は、当社が要求する金額を当社の指定口座に預託する必要があります。当社の顧客から受領した資金はすべて、オーストラリア企業法の要件および当社の顧客サービス契約に従って保管、使用、および引出しを行います。お客様の信託口座に利息が発生した場合、当社はそれを保持します。

13. 当社商品の取引方法

13.1. 当社が提供するCFD商品を取引する際には、リスクと利益、および当社商品の取引方法のレビュー例を認識するようにしてください。当社商品の取引は、主に、提供されたオンライン取引プラットフォームを使用して行います。したがって、インターネットを通じて当社の提示価格に直接アクセスすることができます。

- 電子取引プラットフォーム
 - 当社は、MetaQuotes社が作成したMetaTrader 4および5と呼ばれるオンライン取引プラットフォームを通じて、レバレッジCFD取引を利用できるようにしています。実取引を行う前に、デモ口座を開設し、シミュレーション取引を行うことをお勧めします。これによって、取引プラットフォームの特徴などを熟知することができます。当社は、当社の取引プラットフォームの運営をMetaQuotes社 (www.metaquotes.net) に委託しており、その際、関連するシステムおよび手順の定期的な更新および保守について、これらの第三者に依存しています。オンラインプラットフォームの使用方法に関する関連情報については、上記のウェブサイトにアクセスしてください。
- 取引時間
 - CFDの取引が可能な時間帯は、原資産である商品が取引されている関連取引所の取引時間帯、または当社が隨時定める限られた時間帯のみとなります。関連する取引所の営業時間はその取引所のウェブサイトをご覧ください。これは、この時間帯において価格をその場で表示し、注文をその場で行なえることを意味します。営業時間外であっても、取引プラットフォームにアクセスし、お客様の口座やマーケット情報を閲覧し、当社のサービスを調べることができます。ただし、その場での価格表示や取引は行えません。当社のCFD取引時間は、当社ウェブサイト (<https://titanfx.com/trading-instruments>) の各商品カテゴリーページおよび取引プラットフォーム内でご確認いただけます。
- 顧客の資金
 - 必要証拠金を満たすために当社に預け入れまたは預託された資金は、当社に帰属する資金としてではなく、お客様に帰属する資金として取り扱われ、当社に対して負う債

務および負債の担保として保持されます。当社の顧客の資金は常に、当グループの業務資金および当グループの他の法人が保有する他の顧客の資金から分離されています。当該資金に対する利息はお支払いしていません。

- 顧客の資金は、顧客のオープンポジションおよび将来の取引の証拠金を維持するため、ヘッジングの取引先または流動性プロバイダーに預託されることがあります。
 - 当社での口座は金融資産でも支払手段でもないことをご理解ください。第三者への送金は行えません。
 - このヘッジングの取引先が、お客様の資金を管理している間に支払不能になる可能性があります。このような事態が発生した場合、当社はお客様の資金および他の顧客の資金を取り戻すために最善の努力を尽くします。ただし、お客様に損失をもたらす可能性のある信託口座の欠損が発生しないこと、および一旦発生した損失を完全に回復できることを当社は保証いたしません。
 - 当社では、さまざまなシナリオをカバーする包括的な保険契約を結んでおり、その中には欠損を弁済する後ろ盾になり得るものもあります。しかしながら、これらの資金を調達できなければ、当社が支払い不能状態に陥り、金融サービスを提供できなくなる可能性があります。そのため、お客様が当社に対する無担保債権者となる可能性があります。
- リスクキャピタル
 - 投機的な投資を行う場合は、損をしても許容できるレベル以上の資金をリスクにさらさないことをお勧めします。一般論として、賢明なルールとは、もし失った場合に生活水準が変わってしまうようなお金で投機的な投資をしないことです。

14. 本商品に適用される手数料と料金

14.1. 為替レートの計算方法について

将来の為替レートは予測することができず、当社の提示価格は、将来の為替レートを当社が予測したものではありません。特定の為替レートで取引を行うかどうかは、基本的に当社の顧客が決定します。ただし、その顧客が20%の必要証拠金を満たさない場合、そのポジションで強制清算が発生します。この状況では、特定の為替レートで取引すると決定した場合は、スポットレートで決済されることになります。当社が提供するFX商品の購入時または売却時に支払われる価格または受領する価格は、流動性プロバイダーから提示される価格に基づいており、この価格は、市場価格の予測、予測される金利水準、インプライド・ボラティリティ(原資産価格の将来の変動率予測)およびその他の市場環境に関する予測に基づく複雑な計算によります。

14.2. 損益の計算

取引の損益計算は、一方の通貨(「ベース」通貨)の単位数を一定に保ち、他方の通貨(「ターム」通貨)の単位数の差異を決定して行います。利益または損失は、一定に保たれていない方の通貨の単位で表します。

14.3. 手数料と料金(FX商品に適用)

当社では、スプレッドや料金が異なる複数の取引口座を以下のとおりご用意しております。

- Zeroブレード口座
 - Zeroブレード口座は、0ピップスからのスプレッド、そして取引量10万単位での手数料を特徴としています。料金は米ドル建てで、取引量10万を単位としています。例えば、AUDベースの取引口座でEURUSDのロットを購入し、その後取引を清算した場合、お客様の口座に請求される手数料は以下のとおりとなります。
(EURUSDのロット数 × 取引開始時のドル + EURUSDのロット数 × 取引清算時のドル = \$)(米ドル建て)手数料は、取引口座のベース通貨によって異なります。現在の手数料の詳細は、当社のウェブサイトに掲載しております。
- Zeroスタンダード口座
 - Zeroスタンダード口座は1ピップからのスプレッドを特徴としており、手数料は発生しません。
- Zeroマイクロ口座
 - Zeroマイクロ口座は1.2ピップからのスプレッドを特徴としており、手数料は発生しません。
- スワップフリーオークション口座は、スプレッドを備え、オーバーナイトのスワップ手数料は発生せず、一定の猶予期間後にのみ管理手数料が適用されます。

各種口座の料金および手数料は、当社ウェブサイト (<https://titanfx.com/trading/accounts>) 内の各アカウント説明に記載されています。スプレッドは取引プラットフォームでもご覧いただけます。また、当社が提供する各金融商品のスプレッドの目安は、それぞれの商品カテゴリーページにも記載しています。これに関する詳細は<https://titanfx.com/trading-instruments>にアクセスしてください。

14.5. ロールオーバー料金

レバレッジCFD契約の当社のスワップレートは変動金利であり、通貨ペア、ロールオーバー期間の長さに応じたインターバンク市場の該当するスワップレート、ポジションのサイズ、および当社の裁量で適用されるスプレッドに依存します。適用されるインターバンク・スワップレートは、該当する2つの通貨間の金利差に対するインターバンク市場の需要を反映したものです。例えば、オーストラリアドル/米ドル(AUD/USD)のロングポジションを営業時間の終わりである午後5時(米国東部標準時間)をまたいで保有し、米ドルよりもオーストラリアドルの金利が高い場合、スワップの利益を受け取ることができます。こ

これは、最も利回りの高い通貨をロングポジションで保有しているためです。逆に、上記のシナリオでAUD/USDをショートポジションで保有していた場合、当社のスワップレートによりスワップ料金が発生する場合があります。2つの金利がほぼ同等である場合、ロングおよびショートのオープンポジションの両方にスワップ料金が課される場合があります。ダブルネガティブのスワップレートの場合は、ある通貨で借り入れ、その後、他の通貨で投資しても金利面での利点がないことになります。また、FXと貴金属(メタル)商品については水曜日から木曜日のロールオーバー時に、その他のCFD商品については金曜日のロールオーバー時に保有したポジションについて、適用されるスワップが3倍になります。スポット市場の決済構造上、水曜日にオープンした取引は翌月曜日に決済されるため、この期間に獲得または請求される利息を計上する必要があります。

14.6. 指数配当

現金株指数を構成する個別株が配当落ちすると、その現金指数に加重効果が生じます。これを「指数配当」といいます。当社は、ロールオーバー時にこれらの市場で保有するポジションについて、現金調整でロングポジションを加算し、ショートポジションを控除します。指数配当として適用されるレートは、当社の絶対的な裁量で算出されますが、その基礎となる市況を反映したものとなります。先物指標は、将来の予想配当がすでに市場に織り込まれているため、影響を受けません。

14.7. コーポレートアクション

オープン状態のCFDポジションまたは未約定の注文の基礎となる株式がコーポレートアクション(配当支払い、分割、統合、または同様の事象など)の対象となる場合、またはその株式の取引が何らかの理由で停止される場合、当該コーポレートアクションが、現金またはポジションの調整を通じて、お客様のCFDポジション上で必ずしも正確に再現できるとは限りません。当社は、そのようなコーポレートアクションの影響を反映させるため、当社の裁量で、そのようなオープン状態のCFDポジションを調整もしくはクローズアウトし、またはそのような注文を取り消すことができるものとします。その場合、かかる処理について、合理的に可能な場合はお客様に通知するよう努めます。当社がそのようなポジションをクローズアウトする時点における調整価格または清算価格は、当社の絶対的な裁量で誠意をもって定めるものとします。このような場合、コーポレートアクションの性質上、お客様が設定した指値価格で指値注文が執行されない可能性があります。お客様のオープンCFDポジションに影響を与える可能性のあるすべてのコーポレートアクションの事象を評価し、特定し、かかるポジションを管理するために適切な注意を払うことは、最終的にはお客様の責任となります。

15. 利益相反

15.1. 当社には、お客様にサービスを提供するにあたり当社に影響を及ぼす可能性のあるいかなる取引関係や協力関係もありません。

16. 税務上の影響

16.1. 当社商品の取引においては、お客様に適用される税法および税制、お客様が個人であるか法人であるか、取引する契約の条件、ならびにその他の状況により、税務上の影響が発生する場合があります。

16.2. 税務上の影響は、複雑になることがあります。ご自身の税務ポジションが不明な場合は、当社で取引する前に税務アドバイザーに相談されることをお勧めします。

17. 紛争解決プロセス

17.1. 苦情を申し立てようとする場合は、まず当社にご連絡ください。

17.2. 当社のサービスに関してお客様が問題や懸念事項を抱えている場合、ぜひ当社にお知らせください。それにより、当社が問題解決のための措置を講じることができます。当社では、苦情の取扱いおよび処理ポリシーを策定し、当社の顧客からの苦情を解決するためのプロセスを定めております。各法人のポリシー式は、当社のウェブサイトでご覧いただけます。

17.3. 初期の段階では、すべての苦情を社内で取り扱い、調査いたします。その結果に不満を感じた場合、お客様には弁護士を起用する権利があります。また、苦情の取扱いおよび処理ポリシーで詳細に説明しているとおり、金融サービス当局に直接苦情を申し立てる権利もあります。

17.4. お客様に提供された金融サービスに関して苦情がある場合は、当社までご連絡の上、その内容をお知らせください。これは、電話、ファクシミリ、電子メール、オンラインでのチャット、または文書で行うことができますが、苦情の性質について概要を明確にお伝えください。当社は、苦情の取扱いおよび処理ポリシーに規定されているとおり、最もプロフェッショナルな方法で、合理的に可能な限り速やかにお客様の懸念に対処することを約束します。

日本語版と英語版に不一致または矛盾がある場合は、英語版が優先するものとします。

直通の電話番号 :

+050 5050 8849

メールアドレス :

support.jp@titanfx.com

ウェブサイト :

www.titanfx.com